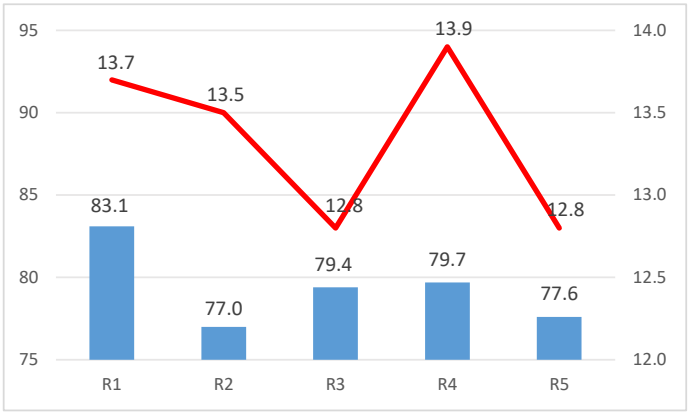
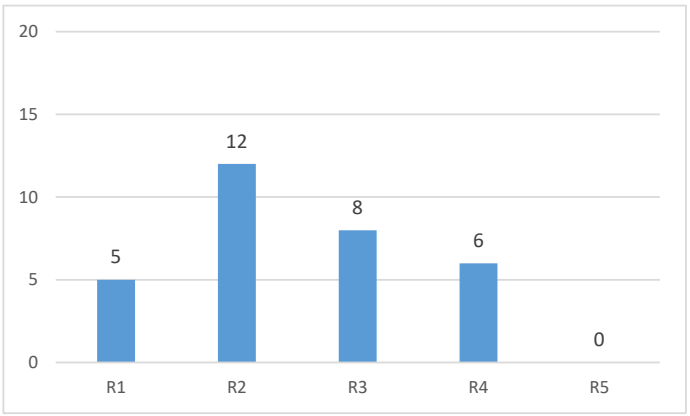
■病院全体に関する臨床指標

病床利用率・平均在院日数



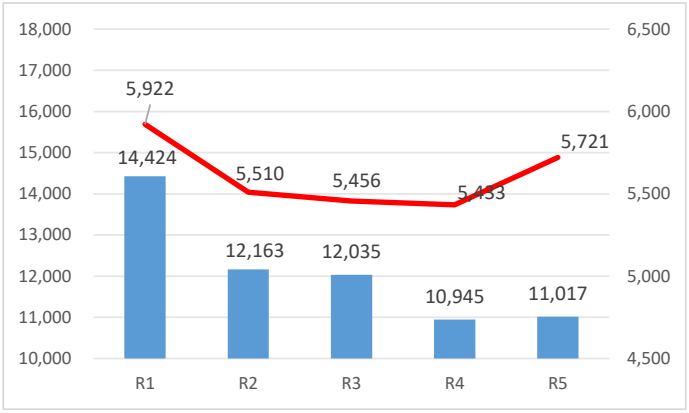
【説明】
この数値は、下記の計算式で算出します。
病床利用率＝在院患者延数÷病床数(478床)×365日
平均在院日数＝在院患者延数 ÷（（ 新入院患者数 ＋退院患者数 ）÷2）

剖検件数



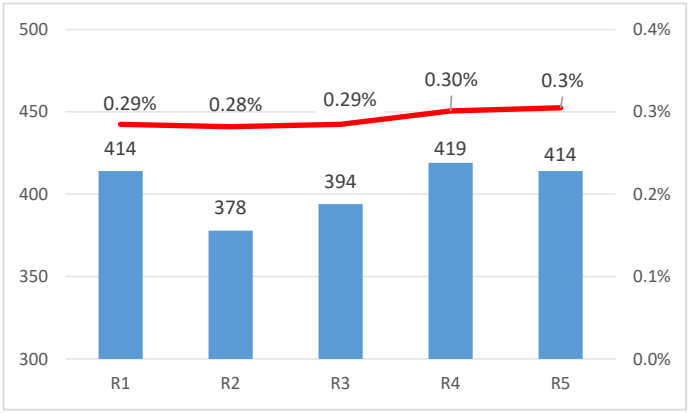
【説明】
この数値は、病理解剖(剖検)件数の推移を表示しています。

救急患者数・救急車搬入数



【説明】
救急患者数(棒グラフ)＝当院で救急対応した患者延数
救急車搬入数(線グラフ)＝当院に救急車及びドクターヘリで搬送された患者数

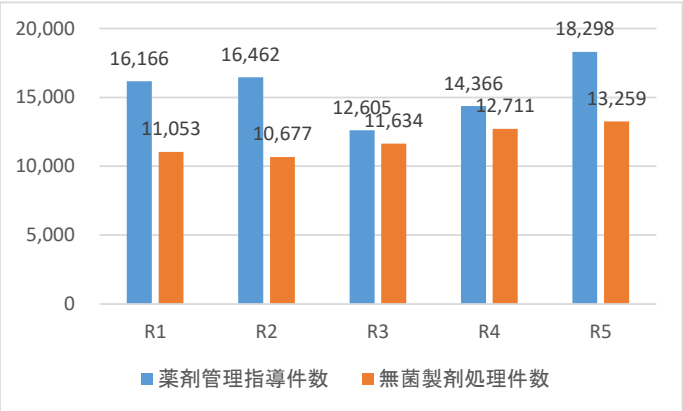
転倒転落件数・転倒転落発生率



【説明】
転倒転落件数(棒グラフ)
＝突然かつ意図に反してある体位を失い、床または物体の上に置かれることで、受傷の有無を問わない件数
転倒転落発生率(線グラフ)
＝転倒・転落した患者数÷取扱患者総数×100

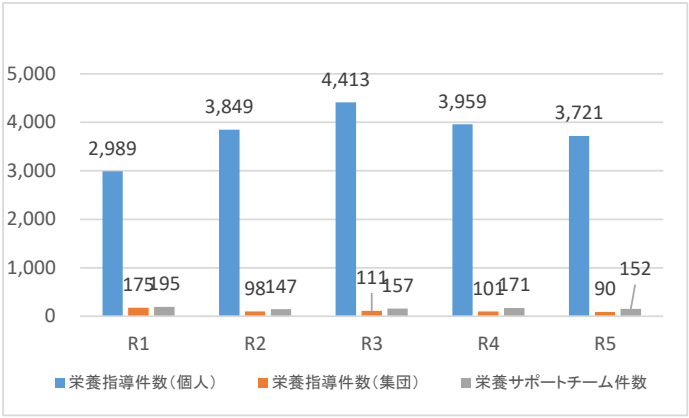
■部門に関する臨床指標

薬剤部



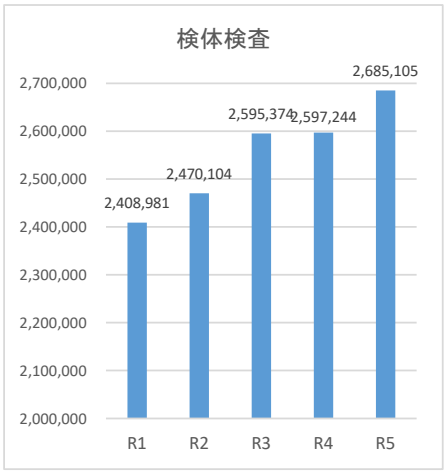
■薬剤管理指導
入院患者さんに対し、薬剤師が使用薬剤の効果・使用方法・主な副作用の症状などを説明しています。その際、入院時に持ってこられたお薬の内容、飲み合わせに問題無いか、患者さんのアレルギーや副作用歴などの確認も行っています。
■無菌製剤処理
専用の設備で、無菌的に高カロリー輸液（中心静脈栄養）や抗がん剤の調製を行った患者さんの件数です。

栄養課

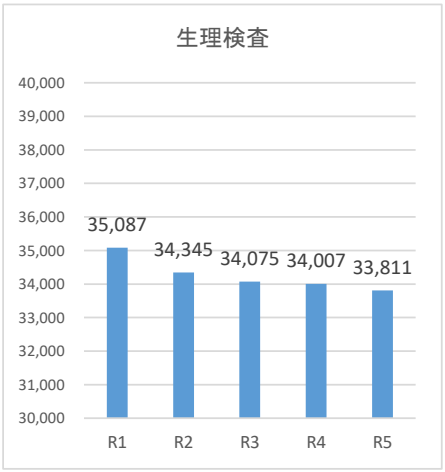


■栄養指導
糖尿病や脂質異常症、腎臓病などの食事療法が必要な患者さんに対して管理栄養士が具体的な食事のとり方等を説明しています。個人の生活スタイルに合わせて行う個別指導や基本的な食事療法を教室形式でお話する集団指導があります。
■栄養サポートチーム
NSTとは、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師等の多職種の医療従事者が協同して、患者さんの栄養管理を行う栄養サポートチーム（Nutrition Support Team）の略称です。栄養状態に問題のある患者さんに対し、栄養サポートチームが介入した件数です。

臨床検査科



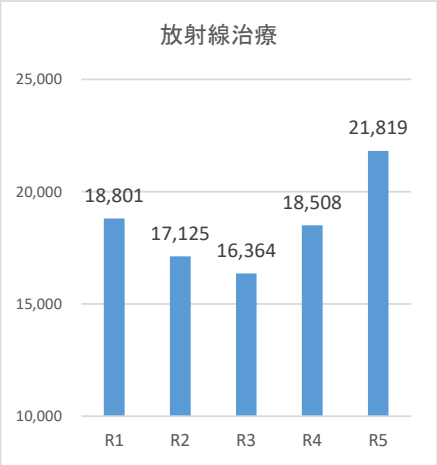
■検体検査
検体検査件数とは血液検査、尿検査、輸血検査、微生物検査などの検査項目の総件数です。

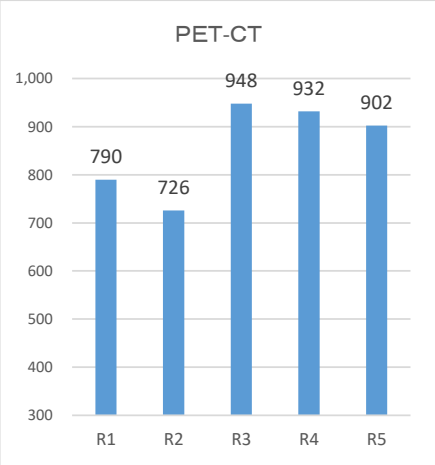


■生理検査
生理検査とは、心電図検査や超音波（エコー）検査、心臓カテーテル検査、脳波検査、肺機能検査など患者様に直接触れて行う検査です。

■病理検査
病理検査は手術または検査の目的で採取された臓器や組織から顕微鏡標本を作製し、病気を検査、診断する検査です。

診療放射線科

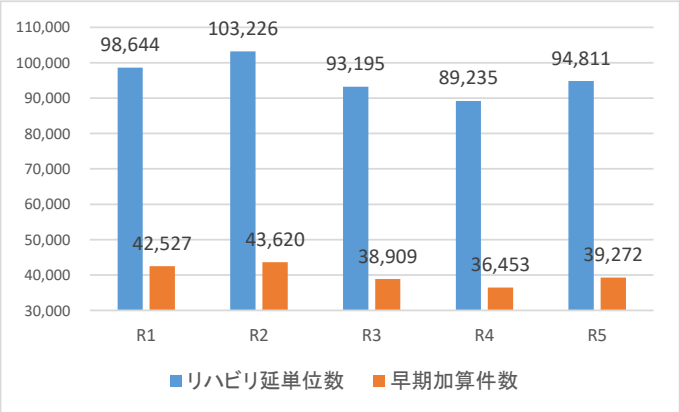




■放射線治療
体の外から放射線をあてることにより、がん細胞に照射し治療します。当院ではこの装置を1台設置しています。

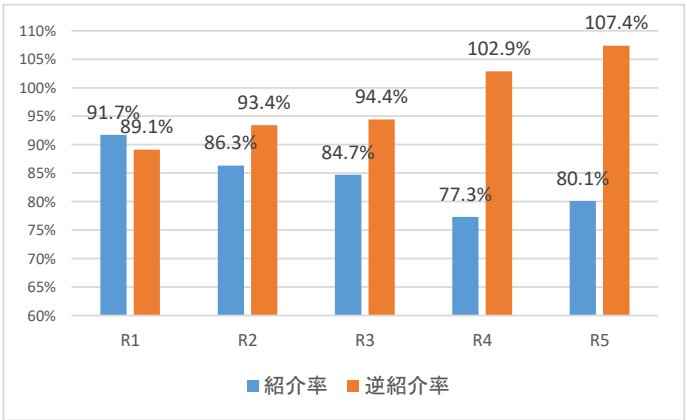
■PET-CT
がん細胞特有のブドウ糖を消費する性質を利用して、ブドウ糖を含まれた薬剤を体内に注射し撮像することにより、がんの位置や大きさ、進行具合いなどを調べます。当院ではこの装置を1台設置しています。

リハビリテーション科



■リハビリテーション
病気や怪我による機能障害は、早期にリハビリテーションを開始することで、早期の回復が期待できることが知られています。当院では、発症（受傷）後、間もない時期から原因となった病気や怪我の治療を行いつつ、主治医と専門スタッフの管理指導のもと、リハビリテーションを行っています。
■早期リハ加算
発症日又は手術日より14日以内の早期にリハビリを実施した件数

患者サポートセンター



■紹介率
最初に地域の診療所や病院を受診した患者さんでより高次の治療が必要となり、新発田病院に紹介されてきた患者さんの比率です。（紹介患者数＋救急患者数）÷ 初診患者数
■逆紹介率
新発田病院ができるだけ急性期の患者さんの治療に専念できるよう、地域の診療所や病院と連携し、急性期の治療が終わった患者さんの管理をお願いしている比率です。逆紹介患者数 ÷ 初診患者数